

防災・災害支援で社会福祉士ができること ～墨田区・東京社会福祉士会の取組から学ぶ

阪神淡路大震災から30年。東日本大震災、能登半島地震など地震だけではなく、台風、水害、豪雨、大雪など、日本は様々な災害に見舞われています。私たち社会福祉士が関わっている高齢者、障がい者、子どもなど、災害時には多くの困難に直面します。

今回の学習会では、都市型災害の危険度が高い墨田区の現状や課題、要配慮者への取組、福祉関係者とのような連携をしているかを学ぶとともに、東京社会福祉士会の災害福祉委員会での取組や能登半島地震での活動について学びます。

災害が起こる前、発災時、そして発災後、地域住民として、社会福祉士として、私たちができることを考えていきましょう。

2025年3月8日（土）14：00～16：30

14：00～ 定例会（正会員の方が対象となります）

14：30～16：30 学習会

終了後、近隣にて懇親会を予定しています

会場 **墨田区役所リバーサイド会議室**

墨田区吾妻橋1-23-20墨田区役所1階

対象 社会福祉士及び社会福祉士の活動や防災に関心のある方

定員 35名（先着順）

- ✓ [講義 1] 墨田区危機管理担当防災課
『墨田区の防災対策について』
- ✓ [講義 2] 東京社会福祉士会 災害福祉委員会
『災害時における東京社会福祉士会、災害福祉委員会の取組
～能登半島地震での社会福祉士の活動』
- ✓ [演習・グループワーク]
 - 各区や地域、分野での取組について情報交換
 - 地域住民として、社会福祉士として、できることを考えます



お申込はこちら ▶

<https://forms.gle/kSRitJRGUtMknLCP8>



お問い合わせ

中央5区社会福祉士会

中央5区社会福祉士会は、墨田・台東・中央・港・千代田区
在住・在勤の社会福祉士の職能団体です



chuo5ku_socialworker@yahoo.co.jp